書く話すの得意でないけど成果あった の巻

～市有施設の省エネ断熱性能の向上を求めた陳情～

東京都国立市在住　山上眞依

17:25~17:30

- 私が動く理由
- 知識ゼロ → 委員会陳述までの準備
- 断熱アクション

気候変動の活動を始めたワケ

2012　ボランティアセンター

2011　大学2年　東日本大震災　宮城県七ヶ浜町でボランティア

2012　〃　2回目

「災害は人の生活や慣れ親しんだ故郷を一変させてしまう」

現在の七ヶ浜「小豆浜あずきはま)」

2014～　病院でリハビリ職・作業療法士 🏥

巨大台風が増えて違和感・豪雨被害を知り 悲しい

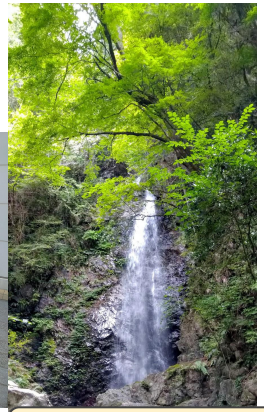
“災害避難所で性暴力が起きやすい”と知り、“多摩川氾濫警報”を聞く、気候変動が自分事に。

2020　退職

夏に出かけると熱中症になりそう 💦

「気候変動で好きなこと /自由な行動を制限されてる？!」🌻📷🚲

昭島市 拝島駅前の給水スポット



奥多摩・払沢の滝

気候変動アクション

2020秋~　災害が増える未来になる前に！

FridaysForFuture東京に参加

学生とスタンディングや気候アクション

「日本のシステムが MAPAの人々の生活壊すと知り 悲しく無力感」
「気候危機の緊急性に応じた選択をしない政治家・事業者へ 怒り」

2021春　セルフケアのため活動を休み。
「子どもを生みたいが災害・熱中症リスクが増える未来、不安」

秋　FFFスピーチを聞いて「1.5℃目標を超えてほしくない」

自分の安心のために
被害に遭う人を増やさないため
できることをしよう

350NewENErationで活動
石炭火力新設を止めたい
「対話を大切」

なんで自治体アクション

・引っ越して市役所が🏠から徒歩圏内、近く感じた

・暮らしている国立市は、気候変動対策どうしてる？

・駅前のイルミネーション、再エネじゃないんだろうな ;;

・clime clock　動けるのがあと7.5年と知り、焦り

・駅前で署名活動をしていた市議会議員と知り合い、陳情請願を知る

市の温室効果ガス削減が進めば、石炭火力発電を使わないでいい流れになるかも🤩!?

知ろう～

・ゼロエミ勉強会「自治体アクションきほんのき」
→事務局　かずえさん相談
・市の施策リサーチ→1.5度に整合していない💦
・市内の小中学校建て替え計画

・断熱勉強会「めっちゃ大事だ」
・学校　断熱化してほしい！
・港区で「区有施設の断熱」採択されている！
　いけるかも

➡

断熱の陳情出してみよっ

1．　陳情(テーマ決め)
**　　文章書く**
**　　提出**

2．　議員向けに資料を作成、☎・✉
　　「説明したい」アポ取り

3．　市議会議員に会って説明

（4．　市役所委員会で陳述）

「建物の断熱化」って？

建物の造りで外気の侵入を防ぎ、エアコンの空気が逃げない

例えば…良い断熱材を建物（壁・天井・床）に使用。外壁を厚くしたり、2重ガラス窓、木材サッシなど

良いことづくめ✨

・少ないエネルギーで夏・冬を快適に　　温室効果ガス削減↓

→夏冬の**電気代が半減**（学校でも◎）＋勉強効率up

・湿度を一定に保つ → **感染症予防**

・結露しないためカビができにくい → **アレルギー・喘息軽減**

・🏫災害の避難所　冬のヒートショックを防ぐ

「断熱」がきている――――――

2021年　・地域脱炭素ロードマップが閣議決定
＝国の方針**「自治体建築物の断熱（ZEB化）をしていこう」、助成金ある**
・港区有施設の断熱請願、満場一致で採択

2022年　・住宅断熱 ↓法案提出を求める署名や、建築専門家から国会議員に勉強会

住宅省エネ法案を閣議決定、断熱性能など義務化

・北区有施設の断熱請願、満場一致で採択

1.陳情

《内容決めで迷った》

- 求める大枠：削減目標60%？再エネ設置？
- 求めたいこと⇔通りそう高すぎないライン

《文章書く💻》

- 港区の請願文を引用
- ↑の知らないこと調べ

陳情の趣旨（理由）

- ○ 日本政府も気候変動対策・2030年目標示した
- ○ 他の自治体も断熱化に動いている＝本部の与党議員は反対しないよ
- ○ 政府も断熱/ZEB推し
- ○ メリット

陳情事項（求めること）

国立市議会議長　青木健様

陳情者　氏名：山上眞依

国立市が新設・既設の市有施設の省エネ断熱性能の向上を求める陳情

陳情の趣旨

近年、酷暑や集中豪雨、巨大台風など気候変動の影響は身近な生活に及んでおり、世界全体が危機的状況になっています。これに対し、国内外の自治体や企業では地球温暖化対策に取り組む動きが活発化しています。

日本政府は2020年に2050年温室効果ガス排出実質ゼロにするカーボン・ニュートラル宣言をし、2021年に「2030年温室効果ガス削減目標（以下NDC）を46%とし、さらに50%の高みをめざす」と示しました。一方、国連環境計画は「各国が示す2030年NDCを達成したとしても、世界平均気温は産業革命前と比べ今世紀末までに2.7度上昇する」と報告しました。それを受けて国連気候変動枠組み条約第26回締約国会議（COP26）では、参加国が気温上昇を1.5℃に抑える努力をすることが合意され、各国に対し2030年の目標を再検討・強化し2022年末までに提出することが求められました。国立市では2021年2月にCO2排出量の実質ゼロを目指す「2050年ゼロカーボンシティ」を表明しました。

政府はCO2排出削減のためにエネルギー消費量を減らす省エネルギーの取り組みを重要だとして、環境省・経済産業省・国土交通省・文部科学省において建物でのエネルギー消費を収支ゼロにするZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)・ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の導入に向けて動いています。東京都港区で、区有施設の断熱を求める請願が採択されました。

断熱性の高い建築物は、冬に寒すぎず湿度を保ち、夏に暑すぎない環境であり、そこで過ごす人の健康・快適性・生産性を高める効果があるとの知見が得られています。学校で子どもたちの勉強の効率の向上や感染症予防、学校・庁舎で働く人の作業効率や健康を高めるメリットがあります。

また、市有施設は災害時の対応拠点や生活する避難所として活用されます。停電により暖冷房が途絶えることも想定され、断熱性能の高い避難所は、市民の命を守ることができます。実際に東日本大震災で、宮城県の断熱化された体育館を避難所として運用した際、冬場でも室温を保つことに役立ったと報告されています。

建築物の省エネルギー性能の向上の改修はコスト高になるとの誤解もありますが、ランニングコストの低減により長期的にはむしろトータルコストの削減につながります。先行事例として、宮城県仙台市や愛知県豊田市の小学校で断熱改築すると、冬の電気エネルギー消費50～60%削減が立証されました。

市有施設において率先して省エネ断熱性能を高めることは、市民にとって安心をもたらし、国立市の大きなイメージアップになります。

国立市議会において本陳情を採択いただき、市有施設を省エネ断熱化していただきたくお願い申し上げます。

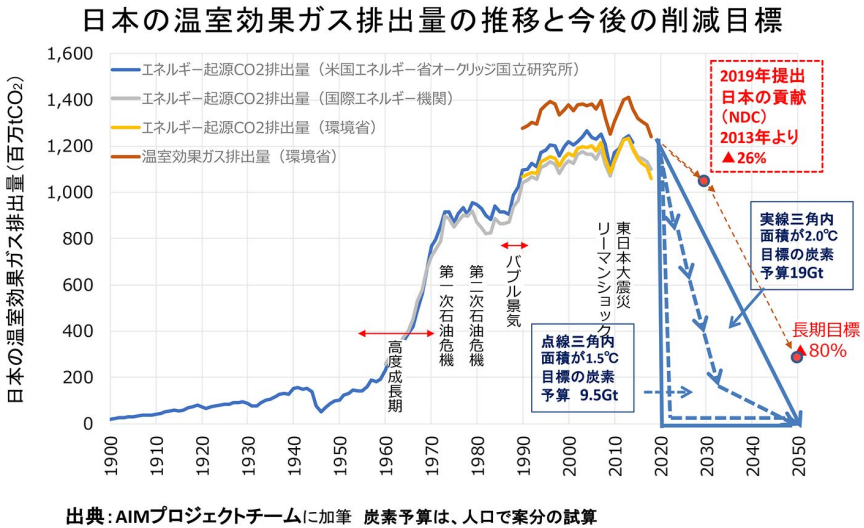
次の3項を検討事項として陳情いたします。

陳情事項

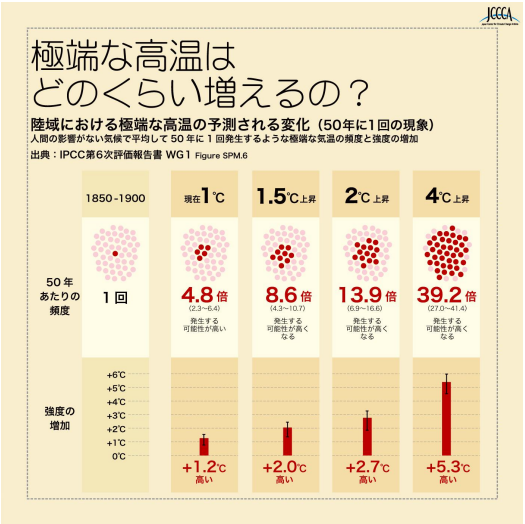
1. 市有施設の断熱性能を点検し、性能が低い施設のピックアップをお願いします。
2. 改築工事の予定があるものは、その機会を逃さずに断熱改修を要望します。
3. 新設予定の建築物に高い断熱性能を採用していただけるようお願いします。

2. 議員に賛成してもらうために資料作り

①「急いで対策必要！　1.5度超えたら今と同じ気候じゃなくなっちゃう 」



出典：AIMプロジェクトチームに加筆　炭素予算は、人口で案分の試算

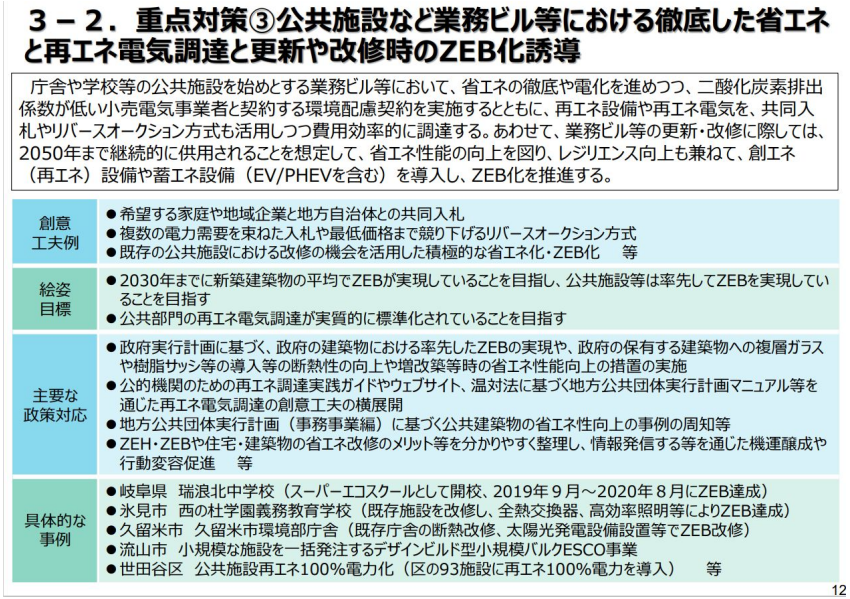


左図グラフ出典：国立環境研究所 ,脱炭素社会はなぜ必要か、どう創るか (https://cger.nies.go.jp/cgernews/2021_special/362001.html)
地球環境研究センターニュース（nies.go.jp)

右図出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト（ http://www.jccca.org/ org/）より

2. 議員向けの資料

②「政府も断熱を推し、補助金もらえます」

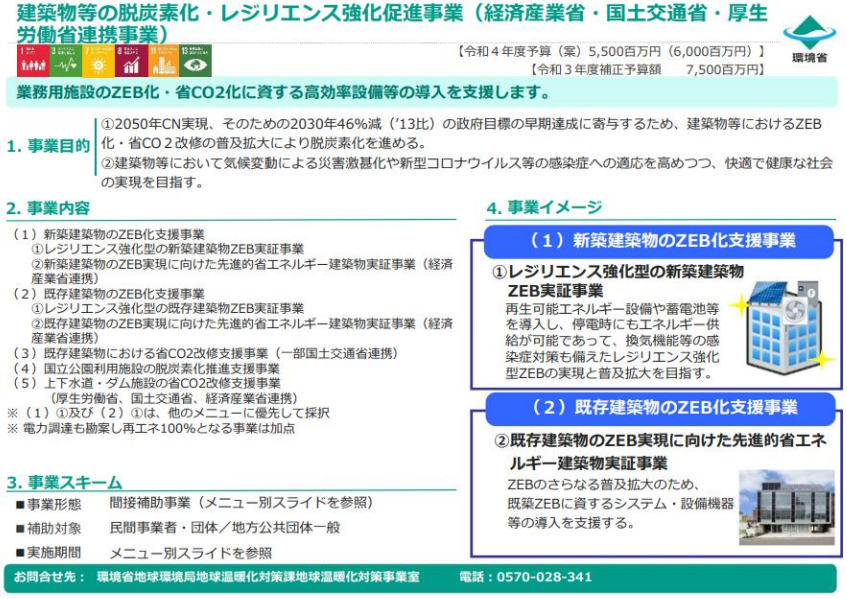


３－２．重点対策③公共施設など業務ビル等における徹底した省エネと再エネ電気調達と更新や改修時のZEB化誘導

庁舎や学校等の公共施設を始めとする業務ビル等において、省エネの徹底や電化を進めつつ、二酸化炭素排出係数が低い小売電気事業者と契約する環境配慮契約を実施するとともに、再エネ設備や再エネ電気を、共同入札やリバースオークション方式も活用しつつ費用効率的に調達する。あわせて、業務ビル等の更新・改修に際しては、2050年まで継続的に供用されることを想定して、省エネ性能の向上を図り、レジリエンス向上も兼ねて、創エネ（再エネ）設備や蓄エネ設備（EV/PHEVを含む）を導入し、ZEB化を推進する。

創意工夫例	●希望する家庭や地域企業と地方自治体との共同入札 ●複数の電力需要を束ねた入札や最低価格まで競り下げるリバースオークション方式 ●既存の公共施設における改修の機会を活用した積極的な省エネ化・ZEB化　等
絵姿目標	●2030年までに新築建築物の平均でZEBが実現していることを目指し、公共施設等は率先してZEBを実現していることを目指す ●公共部門の再エネ電気調達が実質的に標準化されていることを目指す
主要な政策対応	●政府実行計画に基づく、政府の建築物における率先したZEBの実現や、政府の保有する建築物への複層ガラスや樹脂サッシ等の導入等の断熱性の向上や増改築等時の省エネ性能向上の措置の実施 ●公的機関のための再エネ調達実践ガイドやウェブサイト、温対法に基づく地方公共団体実行計画マニュアル等を通じた再エネ電気調達の創意工夫の横展開 ●地方公共団体実行計画（事務事業編）に基づく公共建築物の省エネ性能上の事例の周知等 ●ZEH・ZEBや住宅・建築物の省エネ改修のメリット等を分かりやすく整理し、情報発信する等を通じた機運醸成や行動変容促進　等
具体的な事例	●岐阜県　瑞浪北中学校（スーパーエコスクールとして開校、2019年９月～2020年８月にZEB達成） ●氷見市　西の杜学園義務教育学校（既存施設を改修し、全熱交換器、高効率照明等によりZEB達成） ●久留米市　久留米市環境部庁舎（既存庁舎の断熱改修、太陽光発電設備設置等でZEB改修） ●流山市　小規模な施設を一括発注するデザインビルド型小規模バルクESCO事業 ●世田谷区　公共施設再エネ100%電力化（区の93施設に再エネ100%電力を導入）　等

12



建築物等の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業（経済産業省・国土交通省・厚生労働省連携事業）

環境省

【令和４年度予算（案）5,500百万円（6,000百万円）】
【令和３年度補正予算額　7,500百万円】

業務用施設のZEB化・省CO2化に資する高効率設備等の導入を支援します。

1. 事業目的

①2050年CN実現、そのための2030年46%減（'13比）の政府目標の早期達成に寄与するため、建築物等におけるZEB化・省CO２改修の普及拡大により脱炭素化を進める。
②建築物等において気候変動による災害激甚化や新型コロナウイルス等の感染症への適応を高めつつ、快適で健康な社会の実現を目指す。

2. 事業内容

（１）新築建築物のZEB化支援事業
　①レジリエンス強化型の新築建築物ZEB実証事業
　②新築建築物のZEB実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業（経済産業省連携）
（２）既存建築物のZEB化支援事業
　①レジリエンス強化型の既存建築物ZEB実証事業
　②既存建築物のZEB実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業（経済産業省連携）
（３）既存建築物における省CO2改修支援事業（一部国土交通省連携）
（４）国立公園利用施設の脱炭素化推進支援事業
（５）上下水道・ダム施設の省CO2改修支援事業
　（厚生労働省、国土交通省、経済産業省連携）
※（１）①及び（２）①は、他のメニューに優先して採択
※ 電力調達も勘案し再エネ100%となる事業は加点

3. 事業スキーム

■事業形態　間接補助事業（メニュー別スライドを参照）
■補助対象　民間事業者・団体／地方公共団体一般
■実施期間　メニュー別スライドを参照

4. 事業イメージ

（１）新築建築物のZEB化支援事業

①レジリエンス強化型の新築建築物ZEB実証事業
再生可能エネルギー設備や蓄電池等を導入し、停電時にもエネルギー供給が可能であって、換気機能等の感染症対策も備えたレジリエンス強化型ZEBの実現と普及拡大を目指す。

（２）既存建築物のZEB化支援事業

②既存建築物のZEB実現に向けた先進的省エネルギー建築物実証事業
ZEBのさらなる普及拡大のため、既築ZEBに資するシステム・設備機器等の導入を支援する。

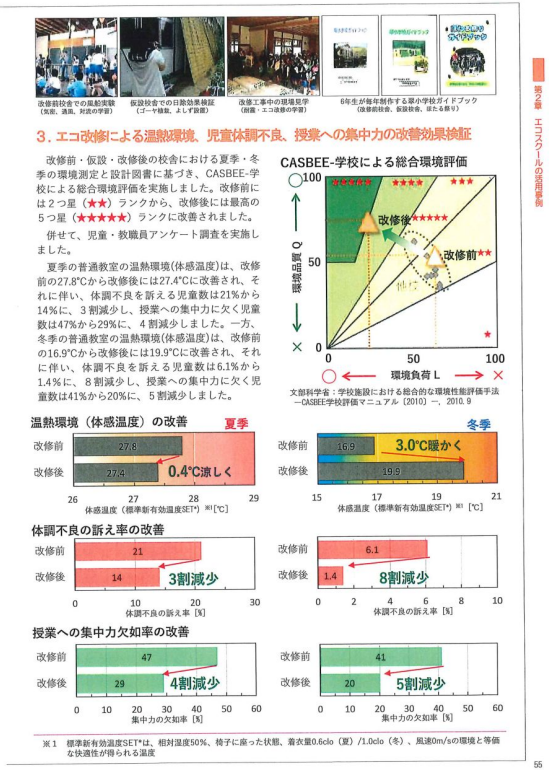
お問合せ先：　環境省地球環境局地球温暖化対策課地球温暖化対策事業室　　電話：0570-028-341

出典
左図：内閣官房 国・地方脱炭素会議 「地域脱炭素ロードマップ(概要)」
https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/datsutanso/index.html

右図：建築物の脱炭素化・レジリエンス強化促進事業（経済産業省・国土交通省・厚生労働省連携事業）
https://www.env.go.jp/guide/budget/r04/r04juten-sesakushu/1-1_07.pdf

2. 議員向けの資料

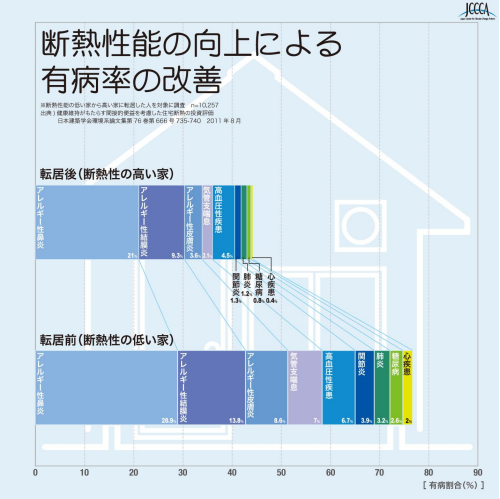
③「文科省も断熱推し」



出典：文部科学省　環境を考慮した学校施設づくり事例集　－継続的に活用するためのヒント－
https://www.mext.go.jp/content/20200327-mxt_sisetuki-000006321_1.pdf

2. 議員向けの資料

④メリット



出典：全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト（ http://www.jccca.org/ org/）より

2. 議員に☎、メールで資料送信

・まず委員会メンバーに見てほしい

・コピー代・紙ももったいないなぁ　→仲間に相談→✉で送ろう

☎「採択されてほしい、資料を送っていいですか。

　見てほしいand会派議員にも共有してほしい」

➡アドレスを聞いて送信

3. 議員に会って説明

・会派代表に☎、アポ取り　委員会メンバー優先（平日の朝・昼・夕方）

・市役所にて会派ごと/個人に説明

市議から質問「高い断熱って具体的にどのくらい？」

後押ししてもらえて安心✨→「市民から出してもらってありがたい。子どもを生むのが不安って切実ですね、共感する。当日、あなたの思いを伝えたらきっと大丈夫」

資料の補足

「断熱の気運きてます、他自治体も動いてる」

・港区/北区　区有施設の断熱化　満場一致で採択
・東京都　公文書館
・鳥取県

4. 市役所 委員会で説明

成果

市役所職員ができる範囲、
ざっくりOK

- 市有施設の断熱性能を点検
- 新しい市有施設を優れた断熱ビルに
- 既存の〃　施設は順次、断熱改修

- **市議会議員・市役所職員に気候危機を伝え、対策を後押しできた！**
- **未来のために急いで対策必要って思っている議員がいると知れた♡**

メッセージ

- 動いてみて、知らないことがで困ったり迷ったらゼロエミ先輩がアシストしてくれます！
- 前の成功した陳情・請願文は使ってOK

- 委員会の半数を味方になってもらえばいける(`･ω･´)b